

# 支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

6月号 2014. 6. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会  
〒273-0021 船橋市海神 5-18-11 遠山方  
TEL/FAX 047-431-5065

<http://www.marrow.or.jp/chiba/>

## 千葉の会 総会開催（5月11日；船橋市勤労市民センター）

年1回開催の千葉骨髓バンク推進連絡会総会が船橋勤労市民センターで開かれ、活動報告、会計報告に引き続き、今年度の活動方針、役員改選などが行われました。その中で「ドナー登録者を増やすにはどうしたらよいか」などの緊急の課題について熱心な議論が交わされました。

また同日、定例会議、成田山コンサート準備会議や千葉の会だより編集委員会も行われ、各人の分担、スケジュールなどを確認しました。最後、総会終了後は恒例の懇親会となり、大変盛り上がり熱い一日となりました。（西島）



### 平成26年度活動方針のポイント（梅田会長趣旨説明から）

「平成25年度（2013年度）」は骨髓バンクにとって大きな動きのある年でした。平成24年12月28日、厚生労働省の造血幹細胞移植委員会がスタートし、私もドナーの立場で委員に就任しました。委員会は平成25年8月30日までに11回集中審議し基本方針をまとめました。平成26年1月1日に造血幹細胞移植に関する法律、規則が施行、1月15日には基本方針が告示されました。方針の中で日本赤十字社は造血幹細胞の提供に関する普及啓発を行うことが明記されました。どこまで実施いただけるか、平成26年度はじっくり見させていただき、対応していきたいと思えます。

千葉県では平成23年度は、ドナー登録者が1,062人でしたが、平成24年度は756人に、さらに昨年平成25年度は548人に減りました。献血登録会での登録者が大幅に減っています。千葉の会では登録者増をはかるため、昔行ったことのある献血ルームでの登録会を昨年度テスト的に復活しましたが、今年度は本格運用になるよう、充実を図ってまいります。



また、千葉の会も参加する全国骨髓バンク推進連絡協議会の会長を務められ、平成25年2月に急逝された市川団十郎前会長を偲び、同会長ゆかりの成田山新勝寺で11月22日（土）に骨髓バンクチャリティコンサートを開催することになりました。（詳細後述）皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。（梅田）



### 2014年ときどきフリーマーケット 献血併行登録会

5月3～5日のゴールデンウィーク期間に今年も恒例のフリーマーケットでの献血併行登録会が行われました。県薬務課の皆さんの応援、会員の参加多数（延べ人数24名）で呼び込み、ティッシュ、パンフレット配布など精力的な活動になりました。会場への入場者は例年同様多く大盛況でしたが、ドナー

登録者は残念ながら、延べ11名と、このところの減少傾向に歯止めはかかりませんでした。（昨年25人）同時開催のペット博、プラレール博やイオンモールへ人が流れたのかも知れません。（尾木）



写真は、左から5月3日、4日、5日の登録説明の様子

	会員参加者/千葉県参加	県担当	登録者数	説明受講者数
5/3	梅田、戸辺、河口、高橋、円東、尾木	荒木、田村	4	1
5/4	溝口、戸辺、河口、円東、黒川、柴谷	横井	3	2
5/5	円東、遠山、河口、尾木、西島夫妻、北村夫妻	石出	4	6

## 大学キャンパスでの献血併行登録会

### 千葉商科大学（市川市） 4月23日（水）～25日（金）

大学は市川市の江戸川沿いに大きな木々に囲まれた素晴らしい雰囲気の中、あちらこちらにミーティングエリアがあって、読書や懇談の風景が見られました。昼休み以外は極端に人通りが途絶えます。でも大学は毎年新人が入るので、継続していくことが大切かと思いました。となりの和洋女子大も行きたいものですね。（柴谷）

	会員参加者	登録者数	説明受講者数
4/23	円東、柴谷、林（財団）	4	5
4/24	柴谷、西島（隆、一）	0	2
4/25	円東、河口、林（財団）	4	6



4月25日千葉商科大

### 国際武道大（勝浦市） 4月24日（木）

（写真右：国際武道大学）

勝浦市にある元気あふれる武道大。5人を集めると25個のドーナツがもらえるなどの楽しみがあり、学生たちは思案することしきり？授業時間との調整が出来ず、登録に至らなかった方が2名おられ、残念。（円東）説明者：河口、円東、登録者：5名、説明受講者：4名

### 帝京平成大学（市原市） 5月20日（火）、22日（木）

「説明だけでもいかがですか」との声かけに応じて、登録までしてくれた元気な新生者が何人もいて活気のある登録会でした。日赤さんの呼びかけ、待機場所での声かけの効果もあって久しぶりの多い登録者数となりました。（溝口）22日も20日同様ティッシュ、ギフトの配布を手伝ってくれたりして、元気をもらいました。（柴谷）

	登録者	説明受講者
20日 円東、溝口、西島（一）（隆）	13名	17名
22日 松田、志田、柴谷	8名	2名



4月20日帝京平成大学

## 企業内献血併行登録会

### 住友化学千葉工場（姉崎地区、袖浦地区）5月22日（木）

荒れ模様の天気と工場停止点検中とあって従来より献血者も少なく全体に高齢化が目につきました。登録者は5名でした。（西島隆）

	登録者	説明受講者
姉崎地区 山本（栄）、北村（美）、西島（隆）	5名	1名
袖ヶ浦地区 河口、西島（一）	0名	2名



姉崎地区の登録の様子

## 市川団十郎丈ゆかりの成田山で 骨髄バンクチャリティコンサート

市川団十郎丈は、ご承知のように難病白血病を、骨髄移植により克服され、舞台上で再び活躍されていましたが、残念ながら亡くなられましたことは記憶に新しいことと思います。そのような背景もあり生前は、骨髄移植の普及、広報に大いに尽力され、千葉の会も参加する全国骨髄バンク推進連絡協議会の会長も務められました。今回、市川家ゆかりの地でもある成田山新勝寺で、一周年忌に当たる本年、成田山の御厚意をいただいて、市川団十郎前会長を偲ぶ骨髄バンクチャリティコンサート開催となりました。この催しを通じて、骨髄移植の理解が深まり、患者さんへの支援の一助になればと祈っております。また、大行事ですので千葉の会全員で一致協力してコンサート成功になるよう準備をして行きたいものです。なお、コンサート概要は以下の予定です。（溝口）

開催日時：2014年11月22日(土) 午後1:30から3:30を予定  
午前には護摩修業、昼には精進料理を企画しております。

場所：成田山新勝寺信徒会館4階ホール

演奏者：クライネス・コンツェルトハウス弦楽四重奏団  
三戸素子、小澤洋介、水村浩司、河野理恵子を予定  
本四重奏団は「音楽の友コンサートベストテン2010」で  
絶賛の第一位に輝くなど国内外で活躍中です。



### 「健康とは」

吉澤耕介（千葉大 法経学部4年、会員）

最近、「健康」とは何なのかということをよく考えます。病気にならないことが健康なのか、障がいがあることが不健康なのか。おそらく私は、闘病を経験しなければ安易にこの考え方を受け入れていたかも知れません。しかし、この健康観は全くの誤解で、一方的な観点からしかとらえられていないことに私は気がつかされました。

私は、2011年に骨髄バンクを介して骨髄移植を受けた患者で、10歳からずっと血液疾患とともに過ごしてきました。いわゆる青春と言われる期間を、病気と共に過ごしてきました。ちょっとしたハンディキャップもありましたが、勉強や部活、恋愛だって、人並みに満喫することができましたし、白血病と診断され骨髄移植を受けた時も、家族や周りの方に優しく力強く励まされたり、出来る範囲で自分のやりたいことをやることによって、確かにそこに「幸せ」を感じていました。

結局、どのような状況でも、病気をしていても障がいを持っていても、自分のやりたいことがあって、それが自分の出来る範囲で出来て、自分の存在を認めてくれる人たちがいれば、「幸せ」を感じることができるのだと実感しました。そしてどのような状況でも、それぞれの「幸せ」を享受することができれば、その人は「健康」なのではないか、そう強く思います。

今、私は健康です。ドナーさんがくれたこの命で、これからも健康的に生きて行きます。



### 患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

毎週第2、4土曜日には

血液専門医も相談に応じます。

（認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会）

### ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。

（認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会）

### イエローレシートキャンペーン

4月11日(金)イオン柏店で、イエローレシートキャンペーンのギフトカード(124,700円分)の贈呈式が行われ、高橋さんが千葉の会を代表して参加しました。

ギフトカードで、事務局用のFAX、登録会用のキャリーバック、登録記念用のボールペンをいただきました。

今年のイエローレシートデー(毎月11日)には、千葉の会員で参加し、投函率が上がるよう活動したいと思っています。(遠山)



## 日本骨髄バンクと千葉県の登録者数新情報 (2014年4月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	444,984	+1,855	13,322	-10
累計患者登録者数	41,671	+550	1,644	+21
累計移植例数	16,840	+200	530	+6

### 会員紹介 ～北村 勉、美和子 御夫妻～

3月より千葉の会に参加させていただいております。  
 昨年7月に、主人が骨髄バンクからのドナーにより、血髄移植を受けることが出来ました。移植後は順調に回復し、社会復帰を果たしています。  
 生命を救っていただいたことに感謝の思いで、何か出来ることをして行きたいと夫婦で恩返しをする決意で、活動したいと思っています。

5月5日の幕張メッセフリーマーケットでのドナー登録会の様子を間近で拝見し、登録して下さる方々の陰には皆さんの大変な努力や苦労があることを実感、感激いたしました。このような草の根の運動で多くの方の命が救われているのだと思うと、本当に貴重な価値のあるボランティアであることを痛感しました。

私自身、主人が病気になるまでは、骨髄バンクの存在は全く知りませんでした。周りでも知らない人が多い現状を、この活動を通じて、少しでもお役にたてればと考えております。  
 どうぞ、よろしくお願い申し上げます。(北村美和子)



### ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでもできることが色々あります。骨髄バンク＝登録だけではありません。さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくになったら、お気軽に電話ください。

TEL/FAX 047-431-5065

事務局 遠山まで

### UKATSUな話 第3回

三升家う勝

我々嘶家は入門して三年ないし四年、人権を無視された修業期間があります。それを耐え忍び立ち立つ時が人生で一番嬉しかったと、みんな例外なく口をそろえます。

私の場合は2003年10月1日だったのですが、その日付で書かれた一通の書類が届きました。骨髄移植推進財団からの、提供意思の確認とHLA検査の依頼です。数え42歳、「大厄は大役に通ず」という言葉を思い出し、<間違いなく自分が選ばれる>そんな確信めいたものを覚えました。

予想どおりドナーが決まって日程の希望を訊かれ、「いつでもいい」と申し上げたところ、一応うかがいたいとのことでしたので「出来れば3月までか6月以降」とお伝えしました。結局、指定されたのは希望と違う5月で、それも、なんと私の誕生日だったのです。

運命的なものを感じ、まったく不安も恐怖もなく入院した日が、5月25日。ちょうど10年経った今年の日、埼玉骨髄バンク推進連絡会さんから「結成25周年記念の集い」にお招きいただきました。

縁とは不思議なものですね。



### 今後(6～7月)の予定(お知らせ)

啓発活動

現在調整中

定例会予定

日時 7月6日(日) 14時00分～

場所 船橋FACE 5階 ボランティアルーム

日時 8月10日(日) 14時00分～

場所 船橋FACE 5階 ボランティアルーム

### 心からのご寄付ありがとうございます。

向井圭子 様 5,000円  
 笹森広夫 様 100,000円  
 遠山純子 様 2,950円 (葉書59枚)  
 佐藤秀哉 様 17,000円  
 吉川優子 様 2,000円

### <編集者のひとりごと>

ふたたびの編集担当になり右往左往。投稿が吉澤さんのようにほしいね。今年度の目標ははっきりしていて、成田山コンサートの成功と献血ルーム登録会など登録者を増やすこと(西島)